

事業番号	0	6	1
実施計画事業	○		
実施計画事業以外の事業			

令和元年度 事務事業評価シート

1. 事業の概要

事務事業名	こども夢・チャレンジ推進事業				担当部	こども未来部					
事業期間	平成27年度 ~ 令和2年度以降				担当課	こども政策課					
新基本計画 (平成26年~平成30年)	基本施策	13	展開方向	2							
予算区分	一般会計	款	10 教育費	項	05	目	04	大	07	中	01

2. 実施状況

「こども夢・チャレンジNo.1都市」の実現に向けて、こどもの夢を育み、夢へのチャレンジを応援する事業を行った。

- ・市内産業見学会
市内3企業の見学と市民病院・消防署での職業体験を行った。
- ・ドリームバスキャラー
市内幼稚園の年長園児の絵画をピーチバスの車内に掲示した。
- ・夢にチャレンジ助成金支給事業
高校生1人と1グループ(大学生3人)に、合計約59万4千円の助成金を支給した。
- ・大学生等海外留学奨学金支給事業
30年度は応募がなかったが、29年度の支給予定決定者に対し約55万3千円の奨学金を支給した。
- ・こども夢サポーター制度
広報等をととして、企業・団体へ登録申し込みを受け付けた。
7団体・企業からの応募があり、登録証の交付と「こまき山ぬいぐるみ」の贈呈を行った。
- ・駒来塾
平成29年8月から開講している北里・東部地区に加え、平成30年8月には味岡地区でも開講した。また、北里地区に小牧西中学校の生徒も対象に加えた。
- ・プログラミング講座
デジタルのモノづくりを学ぶ、こどものためのプログラミング講座を中部大学で開催した。

3. 総合診断

事業費	項目	単位等	H27	H28	H29	H30	R1	
直接経費	決算額	財源	一般財源	千円	1,589	1,270	172	545
			国・県支出金	千円	0	0	626	1,197
			その他	千円	0	1,078	2,241	1,921
		計(A)	千円	1,589	2,348	3,039	3,663	
	対前年比	%	-	147.8%	129.4%	120.5%		
	(当初)予算額	千円	3,187	6,218	7,778	9,193	10,585	
人件費	正職員	人	1	1	1	1		
	正職員(平均賃金)	千円	7,486	7,486	7,486	7,486		
	その他職員	人	0	0	0.5	0.5		
	その他職員(時給×時間)	千円	0	0	1,136	1,145		
	計(B)	千円	7,486	7,486	8,622	8,631		
事業費合計(C=A+B)		千円	9,075	9,834	11,661	12,294		
指標	成果指標	夢育み事業に参加したこどもの数	目標	300	300	300	300	300
			実績	630	289	367	406	
	活動指標	こども夢・チャレンジ推進事業数	目標	4	5	7	7	6
			実績	4	5	7	7	
			目標					
			実績					
	@事業費	受益者数(a)	人	630	289	367	406	
		受益者あたり事業費(b=C/a)	円	14,405	34,028	31,774	30,281	

診断結果	改善点は見られない	改善点が若干見られる	○	大いに改善すべき
	<p>・「ドリームパスギャラリー」については、平成30年度で廃止した。</p> <p>・夢にチャレンジ助成金支給事業、大学生等海外留学奨学金支給事業については、応募者が少ない。</p> <p>・子ども達が自身の将来に希望や夢を持ち、その実現に向けてチャレンジしようとする気持ちを喚起させるための支援と環境を整備する必要がある。</p>			

4. 総合評価

事業の方向性 削減額・対象	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの				
	事務事業評価による額	千円	予算区分	節	節	
評価結果	<p>・「こども夢・チャレンジNo1都市」の実現のため、こどもが育む夢の実現が叶えるよう事業を見直しながら進めていく。</p> <p>・「夢にチャレンジ助成金支給事業」と「大学生等海外留学既存事業」については、応募者が少ないが、一定の需要はあるため、制度の見直しを図り、より効果的な事業実施に向けての検討を行っていく。</p> <p>・29年度から開設した、中学生を対象にした学習支援事業「駒来塾」は3地区となり、平成31年度には4地区となる予定である。この「駒来塾」と、小学4・5・6年と中学生を対象にした「プログラミング講座」の2事業については引き続き取り組んでいく。</p>					